

お客様各位

平成 23 年 5 月  
郡建設株式会社  
代表取締役 郡 龍雄

## 「東日本大震災」修理状況とご支援のご報告

この度の東日本大震災での罹災に心よりお見舞い申し上げます。

地震発生後の状況確認訪問より相応の日数が経過しておりますので、5月現在の復旧工事状況及び弊社の支援内容をご報告させていただきます。

### 【 ユーザー様の被害状況 】

震災による津波で建物の損傷（旭市内で5棟）液状化現象等により不等沈下した建物（神栖市、潮来市、旭市、香取市で65棟）瓦の破損等約100件（震災後3日以内に全棟の養生を終了）室内クロスや土間のひび割れ等の復旧依頼約700件（全棟の状況確認を終了済み）が報告されています。

社員一同、お客様の大切なマイホームの復旧に向けて全力を尽くしておりますが、震災の影響（余震や資材確保等）で、お客様にはもう少しのお時間を頂かなければならない状況です。工事のご案内が遅れております事を誠に申し訳なくお詫び申し上げます。

### 【 震災時に工事中だった建物について 】

津波による建物損傷(8棟)不等沈下建物(2棟)建物内装(クロスの破れ及び住宅機器)損傷(36棟) ※震災時に工事中だった建物の復旧工事は全て完了いたしました。

**お引渡し前の罹災建物に関しましては、当社の全額負担にて対応させていただきました。**

### 【 罹災物件のご支援について 】

本来ですと天災は、住宅会社の保証対象とはなりません。が、震災からの地域復興と罹災されたユーザー様のご支援を考え、**震災復旧工事代金の半額(50%)を郡建設(ワールドハウス)でご支援させて頂く事を社内決定いたしました。**

ご支援の工事範囲は、保証期間内の各項目に応じ、生活に必要な必須の工事範囲とさせていただきます。また地震保険の加入状況や国や市町村の支援状況等により支援額は変動致しますのでご了承下さい。工事に関しましては「見積り提示～工事方法説明」の後、工事費用や資金計画の相談を行ってからの発注となります。

末筆となりましたが、不便で不安な生活を続けられておられると拝察いたします。どうかくれぐれもお体をご自愛ください。